

【配布先】

青灯クラブ・近畿電鉄記者クラブ・
陸運記者会（ハイタク部会）

令和8年1月16日
国土交通省近畿運輸局

地域公共交通活性化シンポジウムを開催します

連携と協働で築く、持続可能な公共交通
～地域に支えられ、地域を支える交通の仕組みづくり～

地域公共交通は、単なる移動手段ではなく、地域住民の豊かな暮らしや社会活動を支える社会基盤であり、その維持・確保は地域活性化において、不可欠である一方で、人口減少などによる輸送需要の減少や深刻化を増している担い手不足などによって、これまでのように公共交通事業者の自助努力のみでは将来にわたって輸送サービスを維持・確保することが困難になっています。

そこで、国土交通省近畿運輸局では、地方自治体を中心に多様な地域の関係者が、共通の問題意識を持ち、利便性・生産性・持続可能性が高い地域交通のあり方を主体的に考え、連携・協働し、地域に支えられて、地域を支えていく交通を構築する機運を醸成することを目的として下記のとおり地域公共交通活性化シンポジウムを開催いたします。

記

- 1 日 時 令和8年2月13日（金）13時30分～16時30分
- 2 場 所 ホテルブリムローズ大阪 2F 鳳凰（大阪市中央区大手前3-1-43）
- 3 定 員 180名 ※参加費無料
- 4 内 容（時刻は目安）
 - ◆ 13：30 開会挨拶
 - ◆ 13：35 基調講演『公共交通づくりに向き合う姿勢』
愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科 教授 松村 暢彦 氏
 - ◆ 14：20 事例紹介①『公共交通で出かけたくなる、移動目的と移動手段の連動
～健康づくりや商業施設と連携したモビリティ・マネジメント～』
熊本県荒尾市 総務部総合政策課
課長補佐兼政策推進室長 林田 真司 氏
 - ◆ 14：40 事例紹介②『富山市の地域公共交通について～地域自主運行バス
地域組織が主体となったコミュニティバス
「呉羽いきいきバス」の運行～』
富山県富山市 活力都市創造部交通政策課 主幹 笹倉 宏一 氏
 - ◆ 15：00 事例紹介③『デマンド廃止から学ぶ住民ニーズへの対応』
佐賀県小城市 建設部都市計画課 係長 鮎川 真理 氏
 - ◆ 15：35 パネルディスカッション
コーディネーター：松村 暢彦 氏
パネリスト：講演者、近畿運輸局交通政策部長
 - ◆ 16：30 閉会
- 5 参加方法 別紙の参加申込書を御覧ください。
- 6 その他 後日配信を予定しています。

【お問合せ先】

近畿運輸局交通政策部交通企画課（成相・高塚・濱田・川上・植田）：06-6949-6409

～登壇者プロフィール～

☆松村 暢彦（まつむら のぶひこ）氏

【愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科 教授】

1991年大阪大学工学部卒業。博士（工学）。2004年大阪大学大学院工学研究科助教授、2014年愛媛大学工学部教授、2016年度から現職。専門は、交通計画、土木計画学、都市・地域計画学。

工学的なアプローチだけではなく、社会心理学を応用した態度行動変容アプローチにより、地域づくり、交通まちづくりの実践的な研究を行ってきた。四国運輸局地域公共交通確保維持改善事業第三者評価員会、愛媛県地域交通活性化推進会議のほか、市町の公共交通や都市計画に関する委員を多数兼務。

近著として、「モビリティをマネジメントする（学芸出版社）」、「緑の交通政策と市民参加（大阪大学出版会）」などがある。日本都市計画学会2010年度年間優秀論文賞、第17回工学教育賞 業績賞、2019年度日本福祉のまちづくり学会学術賞などを受賞。



☆林田 真司（はやしだ しんじ）氏

【熊本県荒尾市 総務部総合政策課 課長補佐兼政策推進室長】

2004年荒尾市役所入庁。

税務、総合計画、行政改革、地域コミュニティ等の業務に従事した後、2022年に総合政策課へ配属。

現在は、荒尾市地域公共交通活性化協議会の事務局として、地域公共交通計画や地域公共交通利便増進実施計画に基づく公共交通網の再編やモビリティ・マネジメントの推進に取り組む。



☆笹倉 宏一（ささくら こういち）氏

【富山県富山市 活力都市創造部交通政策課 主幹】

2001年富山市役所入庁。2008年から7年間、路面電車推進室にて路面電車環状線事業や路面電車南北接続事業に従事。2015年から5年間は、富山駅周辺地区整備課にて北陸新幹線開業に伴う富山駅南北自由通路や富山駅南口駅前広場の整備を担当する等、富山市のコンパクトなまちづくりの柱の1つである公共交通関連業務に多数従事。

2024年4月から現職。富山市のバス交通全般を担当。

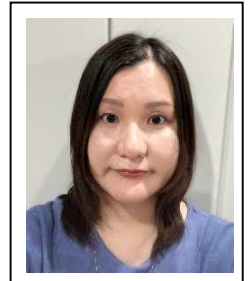


☆鮎川 真理（あゆかわ まり）氏

【佐賀県小城市 建設部都市計画課 係長】

2007年小城市役所入庁。秘書広報課、総務課、税務課等を経て2021年から都市計画課勤務。現在は都市計画、立地適正化計画、公共交通、中心市街地活性化などの分野で地域課題の分析と調整を担当している。業務の傍ら自治大学校第2部課程第177期を修了。

また、佐賀青年会議所（2017年～）、小城商工会議所青年部（2025年～）に所属し、多様な主体との連携構築にも取り組んでいる。



主催：国土交通省近畿運輸局

協賛：一般財団法人近畿陸運協会

後援：近畿バス団体協議会・近畿ハイヤータクシー協議会・関西鉄道協会

地域公共交通活性化シンポジウム in 関西

参加申込書

【日時】2026年2月13日（金）13:30～16:30（開場 13:00～）

■参加申込み方法

下記のいずれかの方法でお申込みください。

- ①メール（info@kankouken.org）を送信
- ②FAX（06-6543-6295）で当用紙を送信
- ③Google フォーム（<https://forms.gle/ygByzxZjehYFnAj6> または QR コードから）



参加申込書 【締切：2026年2月6日（金）】

社名・団体名			
ご担当者			
所属・役職			
E-mail		TEL	
※申込ご担当者様も参加の場合は、参加者名に再掲ください。			
	参加者名	所属・役職	
①			
②			
③			

*個人情報の取扱いについて

参加申込書にご記入いただきました個人情報は厳正に管理し、本シンポジウムに関する確認・連絡の際に使用させていただきます。他の目的での利用や第三者へ提供することは一切ございません。

■会場アクセス

ホテルプリムローズ大阪 2F 鳳凰
（大阪市中央区大手前3-1-43）

Osaka Metro 谷町線・中央線
「谷町四丁目」駅 1A、1B 出口



【お申し込み先】 事務局（公財）関西交通経済研究センター

TEL：06-6543-6291 FAX：06-6543-6295 E-mail：info@kankouken.org